

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギーに関する教育支援事業交付金事業
2. 交付金事業の事業主体 福井県
3. 交付金事業の実施場所 福井県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要な以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

ペルチェ霧箱等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

北陸電力(株)三国太陽光発電所等を見学した。

(3) 講演会の実施

有識者による原子力・エネルギーについての講演会を実施した。

【市町村事業】(福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、坂井市、永平寺町、高浜町、若狭町)

(1) 実験器具・実験材料の整備

火力発電実験器等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

北陸電力(株)福井火力発電所等を見学した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 32,012,433円

交付金充当額 32,012,433円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標70%に対して実績100%、施設見学事業が目標70%に対して実績100%、講演会事業が目標70%に対して実績97%だった。実験器具・実験材料の整備、施設見学、講演会事業を実施したことにより、教科書だけでなく、実験や施設見学をすることで、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心が高まり、児童・生徒等の理解が促進された。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標70%に対して実績100%、施設見学事業が目標70%に対して実績100%、講演会事業が目標70%に対して実績100%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、施設見学、講演会事業が促進されたと評価できる。